



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

エジプト経済：スマートカード制度の導入

6月23日付、24日付アハラーム紙は、スマートカード制度の導入について報じた。

1. エジプト政府は、スマートカードによるディーゼル燃料およびガソリン供給の第二段階開始を発表した。スマートカードは、ディーゼルを用いる100万台のトラックに対し、7月1日から配られる。(正式な)カードの入手前には、一時的なカードが用いられる移行期間がある。
2. 6月22日、カンディール首相は、エジプト石油公社(EGPC)での記者会見にて、以下のよう述べた。
 - (1) エジプトは、腐敗と燃料の転売による深刻な問題を抱えており、スマートカード制度の導入は、これら問題の打開に寄与する。
 - (2) 一部の県の燃料の供給量は需要を上回っており、燃料危機の一部はねつ造である。スマートカード制度を導入すれば、問題は数日以内に収まるであろう。
 - (3) バースィム・オーダ供給大臣は、供給省が全県において、夜間の(転売防止のための監視)キャンペーンを実施中であると述べた。
 - (4) シャリーフ・ハダーラ石油大臣は、石油省はエジプトで事業を行っている外資系石油会社に対する債務を支払ったと述べた。これは、政府が外国のパートナーに対し、債務を支払う意思があることを示す良い指標と見なされる。
3. ターリク・バルクターウィーEGPC長官は、以下のよう述べた。
 - (1) スマートカードの発行を3段階に分けて実施する。第一段階として、7月に、ディーゼルで稼働する輸送車およびマイクロバスに対し、100万枚のスマートカードを発行する。また、第二段階では、8月に、ガソリンで稼働する個人所有車、タクシーおよび商業者に対し、約500万枚のスマートカードを発行する。最終の第三段階では、9月中に、トラックおよびトラクトゥク、その他ガソリン・ディーゼル燃料を使った機械に対し、スマートカードを発行する。
 - (2) 全てのガソリンスタンドに、スーパーや薬局で使われているクレジットカード読み取り機のような機械が導入されれば、スマートカードの利用法は非常に簡単である。
 - (3) しかし、量の制限はなく、車の所有者は、必要なだけの燃料を手に入れることができる。(燃料)消費において、年、月、日ごとに特定の割当があるわけではない。
 - (4) スマートカードは市民に無料で公布され、受け取りは、近場の郵便局、農業信用銀行支店もしくは交通局から選ぶことができる。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799